

日野市観光協会だより

第20号 (平成27年3月発行)

特定非営利活動法人 日野市観光協会
http://www.shinsenhino.com/



小島善太郎氏
(1892~1984)

ぜんたろう 「小島善太郎記念館」への思い

小島善太郎次女 小島敦子



「百草園通りを散歩すると石垣の上に庭があって、下から眺めてここにどんな人が住んでいるのかな……と思っていたら或る日看板が建ちました。」

「きょうやと来られました。趣きのある石段を上ったら、庭から丹沢山系が見えここも日野市ですね。」

「アトリエのドアを明けてびっくり善太郎さんの絵が一杯。すごい。」

「座って眺めていると温かい色合いでほっとしました。日野市のものになってよかった。」

など来館者の方々の声の一端です。

ここは母が日野出身にて父三十九歳にて入手し、四十年後の七十九歳で「百草画荘」を新築し、百草の里山にマッチした庭を築き、日野市とのご縁を深くしたわけです。

父は酷貧こくひんの小僧時代十七歳で画家を志してより画道は自分との苦悶の戦いでしたが、その中からこつこつ自己の山を築きました。百草に移ってからは百草園によく行き家族の団欒だんらんの楽しさに接し、いくつもの百草をテーマにした作品を描いて「絵を描くのが楽しい。」の始めての声に母も私もそれは喜びでした。

今日百草画荘を「日野市立小島善太郎記念館」と設立して下さいましたこと、日野市及び多くの皆様に感謝の他はございません。

日野市立小島善太郎記念館

開館日時：毎週土・日曜日、祝日（年末年始を除く）

10時～16時（夏季は17時まで）

入館料：300円（小中学生100円）

交通：百草園駅から徒歩20分（駐車場無）

住所：日野市百草776

問合せ：日野市まちづくり部文化スポーツ課

042-585-1111（内線3811）

第9回 たかはたもみじ灯路

11月22日・23日に開催された「たかはたもみじ灯路」も定着し、萬燈会を含め45000人もの来場者数と思われます。灯籠も2200個を越えその1割が夢あかりの灯籠となりました。これは、岩手県宮古市の先生の指導に基づき、市内で作成され、これからも講習会などで増やして行きます。事業としてはミニコンサートやお茶会・モデル撮影会・屋台・農の生け花等幅広い行事として展開されました。

(まつり推進部)



高幡不動尊節分会



2月3日、晴天に恵まれて高幡不動尊での節分・豆まきが行われました。その前には、福袋詰め・豆煎り式がありました。特に袋詰めは、今年はいつものに増して沢山の方の協力で楽しくワイワイと800袋を詰めました。

平成27年の年男は地元出身の俳優でジャズ歌手でもある寺泉憲さん、女優の夏木陽子さん、そして毎年レギュラーであるつのだ☆ひろさんや、美しい方達・キャラクターの皆さんには参拝客から声援も飛んで、賑賑しく^{にぎにぎ}豆まきが行われ、当日は平日にもかかわらず約4万人の参拝客で、福袋は早くに完売しました。

会員の皆様有難うございました。(事業部)

土方歳三爪楊枝アート

都立日野高校2年生の有志80名による爪楊枝アート。縦2.7m×横1.8m、使用した楊枝は19万本以上という大作の制作期間はなんと一週間。歳三墓所・石田寺が隣にあることから、文化祭での展示用に制作されました。現在は新選組のふるさと歴史館にて、平成27年3月29日(日)まで展示されています。



第48回 伸びゆく日野市写真コンクール

第48回目を迎えた写真コンクールには 80名 414点の応募がありました。作品を見ると、市内の観光名所やイベントの写真が多くみられました。応募者があちらこちらに足を運んでいただいているのがわかり、日野市が観光名所として周知されてきているのを感じました。

今回は新しい方の応募もあり、より広い視点での作品が増えた事は嬉しく、今後も日野の特徴である水辺のある風景の写真等に期待したいと思います。
(事業部)

(敬称略)



推薦 (日野市長賞)

「四谷日野宮神社どんど焼きお焚き上げ」
設楽 誠一

(審査長講評)

新年の伝統行事「どんど焼き」。神事により火が点けられると勢いよく炎が立ち上がる。境内での「どんど焼き」行事を力強く巧みに表現している。

子供達が参加するこの行事は是非、記録にも残して置きたい作品である。



特選 (日野市議会議長賞)

「雨中の熱演」武市 眞



特選 (日野市観光協会理事長賞)

「ウォーキング」野村 明雄



入選

「鳥と清流」菅野 貴昭



入選

「あじさい散歩」横山 宣明



入選

「今年も豊作」宇都宮 元紀

平成26年度会員研修会



今回は東京都観光財団の会議室での研修。東京シティガイドクラブ顧問の石川さんが「知識はもちろん、一步踏み出す勇気と情熱が、皆様に喜んでもらえる事」と話され、ガイドの方々の苦勞や喜びなどについて講演されました。

その後、銀座「お多幸」で昼食をとり、食後には、今旬の湯島天神の梅まつりの見学。土地柄でしょうか、おみくじも日本語版と英語版が2種類がありました。最後に、谷中銀座商店街の見学、狭い路地の中に庶民的な店、こじゃれたカフェなど思わず足を止めたくなるようなお店が色々ありました。

次回も有意義な企画で、皆様のご参加をお待ちしております。
(研修部)

これからの行事予定

- 5月9日(土)・10日(日)
第18回ひの新選組まつり
- 5月29日(金)
日野市観光協会定期総会
- 6月1日(月)～7月7日(火)
高幡不動尊あじさいまつり
- 7月26日(日)
第15回ひのよさこい祭

山下事務局長退職のあいさつ



平成6年秋から観光協会に勤めさせていただき、七福神めぐり、新選組・よさこいまつり、たかはたもみじ灯路等のイベントの立ち上げに係ってまいりました。

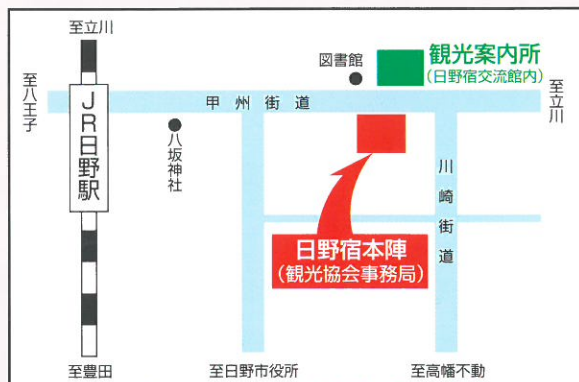
理事、会員の皆様のご指導、ご協力のお陰で無事定年を迎えることができますことを感謝申し上げます。長い間ありがとうございました。

お知らせ

現在、日野市観光協会ではバナー広告主を募集しております。ぜひご検討ください。
(サイド月額 会員 2,500円 一般 5,000円)

特定非営利活動法人日野市観光協会 事務局

9:00AM～5:00PM (月曜定休)
〒191-0011 東京都日野市日野本町 2-15-9
TEL(042)586-8808 FAX(042)586-8961
E-mail info@shinsenhino.com



会員募集

特定非営利活動法人日野市観光協会では会員を募集しています。日野市の観光や新選組、その他イベント等に興味のある方の入会をお待ちしています。詳しくは事務局までお問い合わせください。

編集後記

2月3日「節分」、好天に恵まれ高幡不動尊は賑わいを見せていました。2月～3月にかけて、「京王百草園梅まつり」が開催され、「つるし雛まつり」など梅の花に彩りを添え賑わっていました。同じく「伸びゆく日野市写真コンクール」も開催され、改めて日野のイベントやお祭りの多さに驚きました。春の陽気に誘われて、のんびりと花見に出掛けてみませんか？新たな日野市の素晴らしさに出会えるかも・・・？ (H)